



天草は、豊かな自然や歴史・文化、農林水産物の宝庫です。このダイヤモンドの原石ともいえる天草の資源は、地域に活力を与える源として大きな可能性を秘めています。

ただ、これらの資源を私たちはまだ十分にいかしきれていません。このため、魅力あふれる天草の地域資源をどのようにに磨きをかけて、どのようにに地域活性化に結び付けていくかが重要になっています。

二地域就労促進事業は、このような天草の地域資源をいかすことで、市内企業と市外

天草の豊富な地域資源を
最大限にいかすために

企業の双方にメリットがあるプロジェクトを支援し、そのために必要な人（市外企業の社員）を誘致するという事業です。

雇用の創出と交流人口の
拡大を図る新たな戦略

少子高齢化の急速な進展により、雇用の創出や交流人口の拡大が急務となっており、市では企業誘致や6次産業化の推進、地場産業の育成などの取り組みを進めています。

このような中で、二地域就労促進事業は、産業・観光振興とまちづくり活動の充実、市内企業の育成・強化を行うことで、雇用の創出と交流人口の拡大を図る新たな戦略として、スタートしたものです。

7つのプロジェクトが
進行中

二地域就労促進事業の実施にあたっては、この取り組み

また、二地域就労促進事業では、天草で「起業」や「新事業の創造」を考えている人材の育成にも取り組んでいます。市と京都大学経営管理大学院では昨年度から、天草の地域資源をいかした起業や新事業の創造に意欲のある人を対象に、「天草宝島起業塾」を開催。同大学院から講師を招いて、経営に関する研修を実施しているほか、塾生が企画したビジネスプランの磨き上げを行っています。

「起業」「新事業の創造」に
向けた人材育成も実施

を着実に実行していくため、市内企業と市外企業、そして市との間で協定を締結しており、現在、7つのプロジェクト協定を結んでいます。

市では、プロジェクトの推進に必要な経費の支援を行っているほか、京都大学経営管理大学院からのアドバイスを受けながら、取り組みを進めています。

問題

Question

「二地域就労促進事業」
って何でしょう?

答え

Answer

たとえば、全日本空輸株式会社（通称=ANA）のグループ企業から市へ派遣されている平塚正巳（右）さんと戸田佳奈芽（左）さん。お2人は「天草宝島戦略マネージャー」として、平塚さんは産業政策課で特産品の販路拡大を、戸田さんは観光振興課で旅行商品の開発やおもてなしの向上に向けた人材育成業務に取り組まれています（詳細は4・5ページ）。

このように、市外企業の社員が持っている知恵やノウハウなどと天草の豊富な地域資源を結びつけることで、市内企業などの事業の高度化や販路拡大などを支援する事業、これが「二地域就労促進事業」です。

市では、京都大学経営管理大学院と共同でこの取り組みを推進しています。今号では、同事業の概要や現在の取り組み状況について紹介します。「二地域就労促進事業」についての詳しいことは、本庁・政策企画課 ☎231111へお尋ねください

二地域就労促進事業のイメージ

